

議会だより

あしや

No.227

令和7年
11月25日発行

笑顔
を育
てる

9月
定例会

新体制・議会活動報告・・・2P

決算特集・・・・・・・・・・4P

9月定例会・・・・・・・・・・6P

町政を問う一般質問・・・・8P

山鹿保育所にて

表紙の関連記事は10ページに掲載しています。

新人議員・新委員会紹介

令和7年9月21日の芦屋町議会議員補欠選挙で2人が新たに芦屋町議会議員となり、委員会体制も変更となりました。



原崎 功典議員



守田 政孝議員

民生文教常任委員会

所管事項

住民課、福祉課、健康・こども課、環境住宅課、産業観光課、芦屋釜・歴史文化課、学校教育課、生涯学習課



議会運営委員会

所管事項

議会運営、議会の会議規則、委員会に関する条例、議長の諮問などの調査・審査



総務財政常任委員会

所管事項

企画政策課、芦屋港活性化推進室、財政課、総務課、税務課、都市整備課、会計課、監査、議会事務局、ボートレース事業局



議会広報常任委員会

所管事項

町議会だよりの編集や町議会のホームページ、議会放映など町議会の広報広聴機能



議会広報委員会 視察

日 程：8月27日（水）～29日（金）

場 所：愛知県武豊町議会、広島県海田町議会

参加者：田中太、川上誠一、長島毅、中西智昭、香田一之

伝える技術を磨く

議会広報紙づくりの先進事例を学ぶため、愛知県武豊町・広島県海田町を視察、東京都で開催された全国町村議会広報研修会に参加しました。

武豊町（令和5年度表紙デザイン賞2位）では、表紙デザインへのこだわりや、広報紙作成の工夫、住民の目を引くレイアウト技術を学び、海田町（令和6年度言語・文章奨励賞受賞）では、読みやすさを重視した文章の構成や、余白の使い方などの編集方針を学びました。

東京では、広報の果たす役割や住民との関係性、情報発信の重要性への理解を深めました。

今回の視察で得た知見を、今後の広報紙づくりに積極的に生かしてまいります。（田中）



武豊町議会議場にて



海田町議会議場にて

おおくま

大熊町議会視察受入れ

日 程：10月2日（木）

対応者：田中太、川上誠一、長島毅、
中西智昭、香田一之、守田政孝

福島県大熊町議会広報公聴常任委員会の皆さんが芦屋町議会に来られました。目的はわが町の議会だよりの編集および表紙の撮影過程を参考にするため、所管である議会広報常任委員会が対応しました。説明・質疑応答が行われ、意見交換を通じて、本委員会が議会だよりの編集にチャレンジしていく姿勢や表紙写真の水準の高さが評価されました。（川上）



視察の様子

遠賀郡議員研修会

日 程：10月20日（月）

場 所：水巻町中央公民館

いろいろなハラスメント問題が騒がれている中、弁護士の太田雅幸氏による講話「議会におけるハラスメントについて」を受講しました。

議会活動の中でどのような行為がハラスメントに該当し、それを防止するためには「相手の立場を尊重する姿勢」が大事だということを学びました。議員同士がお互いを尊重して意見を交わせる環境が大事ですね。（香田）



研修の様子

寄り添った施策を評価

一般会計 93億888万円



タウンバス車両購入

長年の使用によりバス車両の老朽化が進んでいました。

そのため安全性の確保と利用者の快適性向上を図る目的で、令和6年度、新たにバス車両1台を購入しました。

【金額】 2673万円

魚見公園整備工事

新たな観光要素を追加し来園者の増加を図るとともに、安全で快適な公園を目指し、現在整備工事を進めています。

令和6年度は、展望台の整備や管理道路の造成、転落防止柵などの工事を進めました。

【金額】 1億442万円



芦屋町生活応援商品券



生活応援商品券発行事業

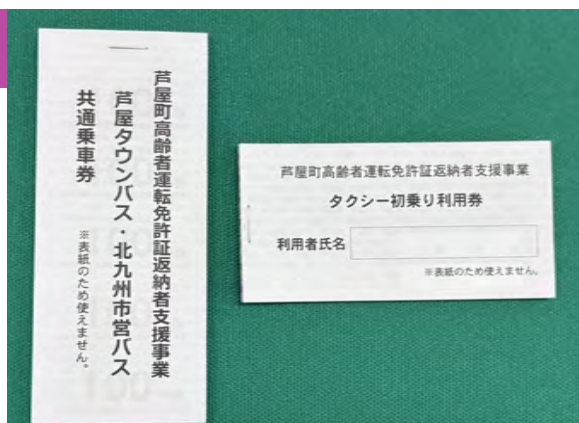
物価高騰により、さまざまな影響を受けている町民に、町内で使える商品券を1人あたり1万円（500円×20枚）給付しました。

【金額】 1億2141万円

高齢者運転免許証返納者支援事業

65歳以上の高齢者ドライバーの交通事故増加に歯止めをかけるため、運転に自信のなくなった人などが、免許証を自主返納しやすくする制度です。タウンバス・市営バス共通乗車券やタクシー初乗り利用券などの支援があります。

【金額】 47万円（63件）



町民の暮らしに

令和6年度決算

計画的な事業の推進へ



東小校舎大規模改修工事

令和6年度は、教室棟内の窓や窓枠などを交換して学習環境の改善を図るとともに、壁の塗装剥がれが著しい外壁の補修や雨漏りを防止するための屋上防水工事を行いました。

【金額】 1 億 4 1 5 3 万円

防災倉庫購入

役場付近の芦屋町消防団2分団車庫跡地（幸町）に防災倉庫を設置しました。

倉庫内には防災用の備品類や備蓄食糧などを保管し、災害発生に備える体制を整えました。

【金額】 6 2 8 万円



レジャープール改修工事

平成9年7月に開業したレジャープール「アクアシアン」も今年で28年目を迎え、老朽化した施設や設備の改修を進めています。令和6年度は、劣化が進んでいたプールサイドの改修工事が行われました。

【金額】 5 3 3 7 万円

住民の声



鶴原修さん

農業を営んでいます。異常気象の世の中、作物は気温や大雨に左右されます。農業支援にも少し目を向けていただきたいです。

またどの事業にも共通していますが、おコメをはじめ物価高騰の時代ですので、商品券などで町の経済を活性化して、消費者の生活に潤いを与えていただき、ありがたいです。

9月
定例会

9月8日～19日

住民サービスの
向上を評価

9月定例会

アッシーの
議会豆知識

質疑とは

議会で審議する案件を本会議や委員会
でただすこと。

補正

9月定例会では条例3件、予算5件、決算8件、その他4件の20議案が上程されました。

◆テニスコート
改修事業

(補正額：992万円減)

その他

◆マリントラスあしや
指定管理者の指定

■施設の名称

国民宿舎

マリントラスあしや

■指定する団体

(株)かいげつ

◆定額減税補足給付金
(不足額給付)

(補正額：1834万円増)

令和5年度に行われた定額

減税補足給付金(調整給付金)

に不足を生じた人など、一定の条件を満たした人に給付されます。

6月定例会で増額補正して

いましたが、システム改修後に給付額を算定したところ、不足が生じたため給付金や事務費を追加するものです。

決算

◆給食センター
特別会計決算

コメの価格が高騰しているが影響はどうか。

コメに限らず、小麦の高騰でパンなどの主食

や牛乳、おかずなど全てが値上がりしている。

令和6年度は、予算の

101.7%となっており、

町の給食費無償化による一般

会計からの繰り入れで賄うこ

とになっていたが、少し不足が発生した。



ウォーキングをして、今年中に体重を「5キロ」落としたいです。



岡村さん (40代)

一言インタビュー
今年中にやって
おきたいことは？

反対

玄海レクのごとく破綻することは目に見えている

妹川 征男 議員

令和6年度一般会計決算に反対。バラ色に塗り固めた芦屋港レジャー港化は夢見る夢。当初より実現不可能な課題があることを指摘し続けてきた。費用総額は今年度予算を加えて約3億4千万円。身の丈に合わない中、次々と税金をつぎ込んできた。海岸は響灘から吹きすさぶ強風により植樹した松は飛砂に埋もれ荒廃化した浜辺になっている。もはやレジャー港化を推進する場合ではない。住民説明会、懇談会を一度も行うことなく町民を蔑ろにした愚策である。



反対

国保税は引き下げるべき

川上 誠一 議員

令和6年度国民健康保険特別会計決算に反対。町では今後も国保税の値上げが進められる。背景には2018年の国保の都道府県化がある。町で運営していた国保を県単位にすることで、町の保険料軽減措置が抑制され住民負担が増える仕組みになった。国保は年金生活者が多くを占め、町からの繰り入れがなければ保険料は上がるため、繰り入れを強く求める。また国は制度開始時、45%の国庫負担だったが度重なる引き下げを行っている。国庫負担の引き上げを求めることが急務である。



意見がわかれた議案の賛否一覧

議案の賛否を掲載しています。掲載のない議案は、満場一致で可決されました。

※議長には、賛否の意思表示をする表決権がありません。

ただし、賛成・反対が同数になった場合、可否を決める裁決権があります。

9月定例会

今定例会では20議案が上程されました。

○：賛成、×：反対を表しています。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	賛成	反対	審議結果
議案名 / 議員名	長島	田中	香田	中西	欠員	本田	松岡	欠員	内海	妹川	川上	辻本			
令和6年度芦屋町一般会計決算の認定	○	○	○	○	—	○	○	—	○	×	○	—	8	1	認定
令和6年度芦屋町国民健康保険特別会計決算の認定	○	○	○	○	—	○	○	—	○	×	×	—	7	2	認定
令和6年度芦屋町後期高齢者医療特別会計決算の認定	○	○	○	○	—	○	○	—	○	×	×	—	7	2	認定



みんなも
がんばるっちゃ！

今年中にがんばって
「バク転」ができるよう
になりたいです。



ももね
大石桃寧さん（8歳）

質問者

町政を問う 一般質問



一般質問会議録

9月9日に1人が一般質問を行いました。

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などの所信を聞き、報告や説明を求め、疑問点をたずねることです。

ページ	質問議員	質問事項
9	川上 誠一	◎ 就学援助 ◎ 熱中症対策 ○ 訪問介護事業

◎：記事掲載あり ○：記事掲載なし

議会だよりは要約しています。詳しくはホームページの会議録や録画中継でご確認ください。





熱中症対策

学校での熱中症件数は

学校教育課長

小中学校で 77 人発生を確認

問 6月1日から職場での熱中症対策が事業者には義務付けられているが対策は。

答 体制の整備・手順作成の様式などを定めた。周知など各課で対応するよう通知した。

問 庁舎外での作業や委託事業者への対応は。

答 受託事業者が自身で対策を行うものであり、町が措置義務を負うものではない。

問 町は強く適切な指導を行い、コンプライアンスを守ることを求めるべきである。働く人の命と健康を守ることを優先すべきでは。

答 事業者には、熱中症対策の注意を促す、アドバイスをすることは行っても良いと認識している。

問 小中学校の熱中症の発生件数を伺う。

答 小中学校で、令和6年は77人、令和7年は1学期終了時点で39人となっている。



水道直結式の冷水機

問 発生件数が多く、驚いている。9月も猛暑日が続くので、児童の生命と健康を守るのとが喫緊の課題となっている。

昨年の9月議会で、児童の熱中症対策として飲料水の供給を求めたが、岡垣町では水道直結式のウォータークーラーを今年度から試験的に導入している。大量の冷水を供給することがで

きるが、芦屋町での導入の考えはないのか。

答 冷水機設置の要望はないので考えていない。

就学援助

問 就学援助を受けている世帯数と、申請を行ったが否認とされた世帯数は。

答 就学援助を受けているのは131世帯で、否認定は7世帯である。

問 就学援助の所得基準は生活保護基準額の1.3倍となっている。生活保護が切り下げられた中で否認定とされた世帯になるケースも出ている。6月の最高裁判決では生活保護の切り下げは違法であるとの判決が確定した。就学援助の認定は生活実態で行うべきでは。

答 現時点では、制度を変えろという検討を行う予定はない。

町かど インタビュー



山鹿保育所の小田園長と副主任保育士の堀江先生にインタビューしたっちゃ！

いつも元気をくれるかわいいみんなのことが大好きです。

「こどもたちへの想い」 を聞いた！



小田昭裕園長

Q こどもたち・保育への思いは。
A 【堀江先生】小さい頃から人と関わるのが好きで、人のためになる職業をしたいと思ったからです。
Q 保育士になったきっかけは。
A 【堀江先生】「子どもを育てたい」という思いから。
Q 山鹿保育所のモットーは。
A 「たくましく生きる力を持った子どもを目指して！」を園の目標に保育に取り組んでいます。



堀江美帆先生

A 【小田園長】こどもたちには健康で安全に、そして芦屋町の自然と触れ合いながら、のびのびと育ってほしいと思います。
Q 【堀江先生】たくさんのお話を聞かせていただき、心も身体もすくすく育ってくれるような保育を心がけています。
Q 芦屋町へひとこと。
A 【小田園長】「子どもみんなが社会」を目指して、今まで以上に子育てへの行政の協力をお願いします。
Q 【堀江先生】花火大会や航空祭など、毎年楽しいイベントをありがとうございます。

議会を傍聴しませんか！

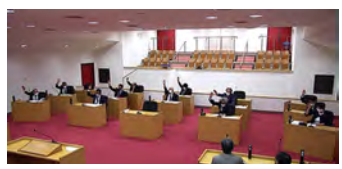
議会傍聴は、町民が町政に参加する機会のひとつです。ぜひお越しください。

**次回の定例会は
12月10日開会予定**

詳細は議会事務局にお問い合わせください。
TEL 093-223-3579

議会録画中継配信

詳しくは、芦屋町ホームページをご覧ください。なお、配信は本会議終了から7日後（土日祝日のぞく）です。



録画中継で見た表決の様子



録画中継ページ

- 【発行責任者】 議長 辻本 一夫
- 【議会広報常任委員会】
- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 田中 太 |
| 副委員長 | 川上 誠一 |
| 委員 | 長島 毅 |
| 委員 | 中西 智昭 |
| 委員 | 香田 一之 |
| 委員 | 守田 政孝 |

編集後記

コメの価格が高騰し人々からは悲鳴があがり、子育て世代には深刻な打撃となつています。背景には異常気象や日本の農政の歪みがあります。政府が長年農家に減反を強いてきた結果、コメ農家は20年で120万戸減り、担い手も高齢化とともに減少しています。水田の力を生かす農政へかじを切り、食料自給率を上げることは可能です。農家が安心して作り続けられる価格と支援体制がなければ食卓の安全は守れません。

川上 誠一